

項目	内容
名称	レンギョウ、レンギョウウツギ [英]Forsythia、Forsythia de Paris、Forsythia Fructus [学名]Forsythia suspensa (Thunb.) Vahl
概要	<p>レンギョウは中国原産のモクセイ科のややつる性の落葉低木で、高さ3 m程度に生長する。主に果実が抗炎症作用を期待して利用される。</p>  <p>写真提供：薬用植物資源研究センター</p>
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンギョウ（連翹）果実 「専ら医薬品として使用される成分本質（原材料）」に該当する。</li> <li>・レンギョウ（連翹）葉 「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。</li> </ul> <p>■ 日本薬局方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・レンギョウが収載されている。</li> </ul> <p>■ 食品添加物</p>

	・天然香料基原物質リスト レンギョウが収載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・フラボノイド類 (101)、リグナン類 ( <a href="#">PMID:18295482</a> )、トリテルペノイド類 (29) (101)、オレアノール酸 (29)、フォルシチン (33) などを含む。
分析法	・果実メタノール抽出物中のリグナン類を分析した報告がある ( <a href="#">PMID:18295482</a> ) 。
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳の感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の評価免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店 <a href="#">(PMID:18295482) Bioorg Med Chem Lett. 2008 Mar 15;18(6):1980-4.</a>